

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	潰瘍性大腸炎の炎症評価におけるカルプロテクチンの有用性
当院の研究責任者	河俣浩之
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	潰瘍性大腸炎(UC)の炎症評価として、便中カルプロテクチン(Fcal)の有用性が報告されている。臨床活動性、内視鏡的重症度、組織学的重症度の観点から当院における現状を把握し、その有用性について検討する。
調査データ	年齢・性別・既往歴・症状・検査所見・画像所見・病理所見・治療内容など
該当期間	2018年1月から2022年1月
研究の方法 (使用する資料等)	年齢・性別・既往歴・症状・検査所見・画像所見・病理所見・治療内容などをカルテから参照し、データを収集する。 データについては当院で厳重に保管を行い、解析・研究目的以外には用いない。 解析・研究結果を学会や論文等で発表を行う可能性がある。
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	個人識別番号は各施設内で保管し、データベースの提供はなし。
本研究に係る資金 (利益相反)	なし
お問合せ先	内科 河俣浩之